



卒業するみなさんへ

校長 石田 和義

思い返せば、みなさんが入学した直後、新型コロナウイルス感染症により学校が休業になりました。また、4年生の時には、能登半島地震が発生しました。それまで誰も経験したことのない苦難に直面する中であって、一人ひとりが、友達、家族、地域、先生方と励まし、支え合い、そしてつながり合いながら立派に成長してくれたことを誇りに思います。



在校生に歌を披露する6年生

私は、昨年の4月にそんなみなさんの姿を見て、堀川小学校の最高学年としての活躍に、大きな期待を覚えたことを思い出します。その期待以上に、勉強に、運動に、児童会活動に、アイデアを生かして、創造的に取り組んでくれました。

朝活動では、身の回りの環境に心をはたらかせ、下級生と一緒に整える姿がありました。

また、日々の授業では、自分の考えをしっかりともち、仲間との聴き合いを通して、自らをみつめ、見直す中で、考えをより確かなものにしようとしていました。「データから見える 堀川小学校」、「卒業に思う」、「世界の国々と日本～これからの社会へ～」、「高齢社会に生きる」などの学習では、真剣に仲間と考え合ったり、表現したりする姿が見られました。

そして、「今の自分を超えろ！仲間と技を磨き 心通う運動会」をスローガンにした運動会では、各団、工夫を凝らした応援合戦を繰り広げるとともに、団員一人ひとりが光り輝くことができるように、とても丁寧に下級生を指導し、大成功に導いてくれました。

最高学年にふさわしい「自分の追究を確かにする姿」「協力して、自分たちの手で学校のくらしをつくらうとする姿」は、堀川小学校の宝です。みなさんの中にある「自主創造の精神」は、在校生に確かに受け継がれていくことと思います。本当にありがとうございました。

みなさんの輝かしい未来を願って、私の好きな 坂村 真民 さんの詩を紹介します。

光る
光る
すべては光る
光らないものは
一つとしてない
自ら光らないものは
他から
光を受けて
光る

中学生になっても、中学校の先生や先輩や友達、ご家族の光をいっぱい受けて自分らしく光り輝いてください。勉強で光るもよし、運動で光るもよし、芸術の面で光るのもよいでしょう。人間は必ず何か一つは光るものをもっているはずですよ。

でも、一番すばらしい人とは、周囲に対する温かい思いやりの心をもつこと、つまり、人を照らすことのできる人ではないでしょうか。

どうか、これからも温かい思いやりの心をもって、周りの人を照らす人になってください。みなさん一人ひとりにはそういう力があると私は、信じています。

みなさんは、希望であり、未来です。みなさん一人ひとりの今後の活躍を心から期待しています。



3月の行事予定

- 2日(月) 委員会活動引継ぎ集会
- 5日(木) 堀川チャレンジ活動(3年生見学)
避難訓練
- 6日(金) 卒業を祝う集会
近隣ファミリー会・全校集団下校
- 7日(土) 資源回収
- 11日(水) 卒業証書授与式予行練習
- 12日(木) 委員会活動(5年生のみ)
安全点検
- 16日(月) 6年生修了式・給食最終日
卒業式前日準備
- 17日(火) 卒業証書授与式
- 20日(金) ♡春分の日
- 24日(火) 令和7年度修了式
- 25日(水) 学年末休業開始
- 27日(金) お別れの会
(退職・異動する教職員とのお別れの会)



※状況によって変更することがあります。

4月の行事予定



- 8日(水) 第1学期始業式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 近隣ファミリー会
給食開始(2~6年生)
- 13日(月) 県学力調査(国・理)
給食開始(1年生)
- 14日(火) 学力調査(算・社)
- 15日(水) 避難訓練・安全点検
身体測定・視力の検査
(4~6年生)
- 16日(水) 視力の検査(1~3年生)
- 17日(金) 入学を祝う集会
- 20日(月) 市小教研身体測定・視力測定
- 22日(水) 歯科検診
(2・4・6年生、なかよし級)
- 23日(木) 全国学力・学習状況調査
委員会活動
- 24日(金) 全国学力・学習状況調査
- 25日(土) 学習参観・有成会総会
学級懇談会
- 27日(月) 振替休業日
- 28日(火) 聴力検査(2、4年生)
- 29日(水) ♡昭和の日
- 30日(木) 聴力検査(5・6年、なかよし)

「順番」

5年1組 土合 耕平

本校では、5年生が卒業式の入退場の合奏と、進級後の6年生では、入学式の入退場の合奏を行っています。今年度の5年生も、いよいよ自分の番が来たなど覚悟を決める一方、6年生にとって一度しかない卒業式で、これまでの先輩方のように息の合った迫力ある演奏ができるのだろうかと不安も入り混じった様子でした。

11月中旬から合奏の練習に取り組んできたAさんは、「6年生を全力でお祝いしたい」「6年生に感謝の気持ちを伝えたい」と日記に記し、卒業生のためにお祝いの気持ちを音色や演奏する態度で精一杯表現したいと思いを高めるAさんの思いが書かれてありました。そのような思いに近付くために、リーダーのパート練習の際には、学年の仲間と何度も練習に励みました。6年生との合同練習の日。「校歌行進曲」と「よろこび」を最後まで通すことができ、Aさんからはほっとする表情がこぼれました。自分の役割を果たせそうだという見通しと安心感、これまでの努力が形に表れ始めてきた手応えがあったのでしょう。

また、5年生は6年生の卒業をお祝いしようと、校舎内の飾り付け、お祝いする活動の企画・運営といった取組を在校生のリーダーとして進めてきました。お祝い集会の集会名やめあての看板を心を込め、筆で書き表すAさんを始め、6年生教室周辺の飾り付け、下級生と卒業生をつなぐ交流活動やお祝い放送等、5年生の子どもたちが奔走する姿が随所に見られました。自分を支えてくれたこれまでの感謝の気持ちを精一杯伝えようと、お祝い集会本番の劇で普段見せる以上の笑顔で動きや言葉に力を込めるAさんの素敵な姿がありました。自分たちを支えてくれた6年生とのつながりを大切に、日々のくらしづくりを進めたAさんだったのでしょう。



【思いを込めて集会を運営する5年生】

4月からは、いよいよ堀川小学校の6年生です。最高学年を引き継ぐ中で、自分たちでくらしをつくっていく充実感を味わった子どもたち。6年生では自分たちで「くらし」をつくり上げる充実感と下学年の先頭になって学校づくりを進めるやりがいに胸をふくらませ、最高学年としての力強い歩みをつくっていくことを信じています。